

第九回 是川縄文の里 俳句大会 小学生の部 入賞作品一覧

(以下、敬称略)

第一位	セミの声古代を想う土器作り	是川小	五年	中村 央慎
第二位	☆ 渡り鳥合掌土偶の夢運ぶ	是川小	六年	田中 楓華
第三位	バッタとぶどきのかけらをみつけたよ	是川小	三年	若松 寿果
第四位	☆ 冬どなりアングイン編みに集中だ	是川小	五年	佐々木 杏
第五位	☆ 稲実れ合掌土偶手を合わす	是川小	五年	田口 煌大
第六位	☆ 縄文の子も追っていたアキアカネ	是川小	六年	林崎 晶
第八位	どんぐりを三又文土器いっばいに 新米を作った土器で食べたいな	是川小	三年	野沢 凧紗
	さあ急げドングリとるぞ土器持って	是川小	三年	山下 遙仁
	月見する縄文人と同じ月	青潮小	六年	佐藤 晏蓮
	秋の空野焼きにゆらぐ土偶たち	是川小	五年	松下 珠久
	土器作りむかしも見ていた赤とんぼ	是川小	六年	奈良 柚奏
第十二位	天の川がつしようにどぐうもいのる明日	是川小	三年	佐々木 麗緒
	秋晴れや三又文土器出来上がり	青潮小	四年	階上 はる彩
	是川の森に広がるセミの声	是川小	三年	佐藤 友芽
	手を合わせ豊作願う土偶かな	是川小	四年	作山 果純
	是川の霜柱ふみランドセル	青潮小	六年	長澤 颯一郎
	そよかぜにかがやくいなほとみみかざり	是川小	六年	田端 瑠愛
第十九位	猛暑日に堅穴住居の土掘った	是川小	一年	うちさわ かなと
	いのるんとあきのみりをたべようね	是川小	五年	田端 紀乃
	おだやかなそらたかくとぶあかとんぼ	是川小	三年	木村 絵麻
	秋の月どぐうたちがねうごきだす	是川小	一年	岩館 煌季
	くりひろいじょうもん人もしたのかな	是川小	四年	栗橋 瑛太
	さくら見えてさんぽしたいいのるんと	是川小	二年	風張 雄飛
	秋麗是川村の歴史あり	是川小	二年	柳本 悠陽
	祈りと愛飾りに込めた秋の夜	是川小	五年	吉田 いろは
	見上げれば合掌土偶と秋の空	是川小	二年	下沢 菜乃
	小学生の部 応募数 133 句	是川小	六年	前田 芽依

「選者」小泉静子、佐藤幸子、鈴木志美恵

☆…各選者が選んだ天位(色紙を贈呈)